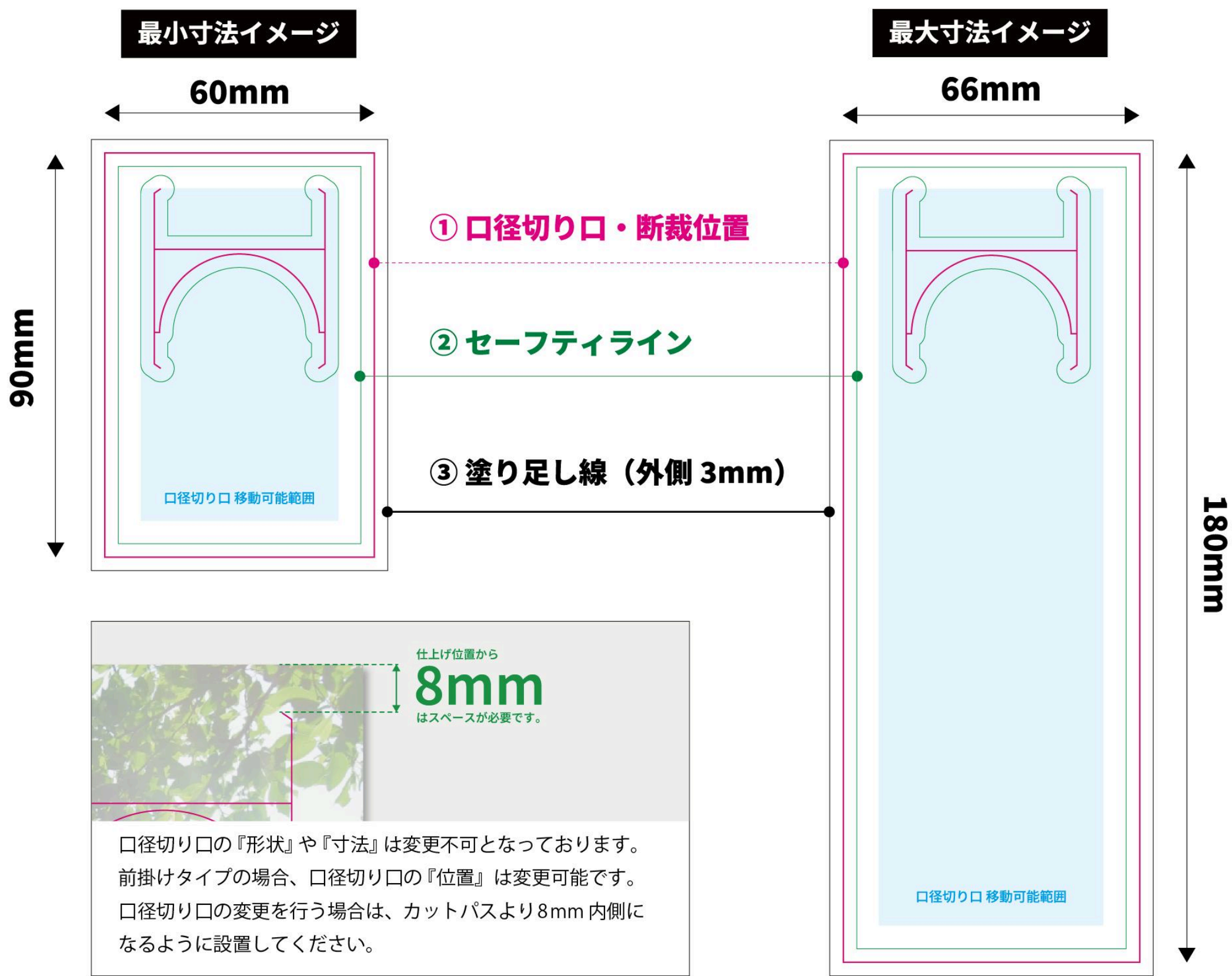


入稿データ作成のガイドライン

【サイズ自由入力】首掛けPOP前掛けタイプの形状について

本商品は、幅60mm～66mm、高さ90mm～180mmの間で寸法変更可能な商品です。
寸法変更をご希望の場合は、お客様にてデータやガイド調整していただいて問題ありません。



① 口径切り口・断裁位置（カットパス）

断裁・カットの位置（口径切り口部分を含みます）を示す線です。

② セーフティーライン

切れてはいけない要素（文字やオブジェクト）は、セーフティーライン内へ配置をお願いいたします。
セーフティーラインより外側に配置されている要素がある場合、「データ不備」としての取り扱いとなります。
カットライン（断裁位置）より3mm 内側へ配置してください。

③ 塗り足し線

カットライン（断裁位置）までデザインがある場合、塗り足し線(カットラインの外側3mm)まで背景や図柄を引き延ばして、データ入稿をお願いいたします。
塗り足し線までデザインが配置されていない場合、「データ不備」としての取り扱いとなる場合がございます。

口径切り口に関する注意事項

口径切り口の『形状』や『寸法』は変更不可となっております。
前掛けタイプの場合、口径切り口の『位置』は変更可能です。
口径切り口の変更を行う場合は、**カットパスより8mm内側**になるように設置してください。

入稿データ制作に関する共通の注意事項

制作サイズについて

制作サイズはご注文サイズと等倍サイズで作成をお願いいたします。
テンプレートは規定のサイズで作成されておりますので、テンプレートの拡大縮小などは行わずにご制作ください。
ご注文サイズが「幅75mm×高さ75mm」の場合、等倍サイズは「幅75mm×高さ75mm」になります。
「幅75mm×高さ75mm」でデータ作成をお願い致します。

ドキュメントカラー（カラーモード）設定について

ドキュメントカラー（カラーモード）設定は必ず『CMYK カラー』で設定をお願い致します。
RGB カラーや特色で作成されている場合、『データ不備』としてお取り扱いさせていただく場合があります。
予めご了承ください。

レイアウト・塗り足しについて

断裁位置までデザイン（背景色や図柄等）がある場合、断裁位置の外側にある『塗り足し線』まで、デザインを作成してください。
切れては困る文字やオブジェクトは断裁位置より3mm 内側のセーフティラインの中に配置してください。

レイヤーについて

テンプレート内でロックがかかっているレイヤーは編集・削除・統合等を行わず、そのままの状態でご入稿ください。

illustratorでの制作に関する注意事項

フォントのアウトライン化

フォントは必ず『アウトライン化』してご入稿ください。
文字のアウトラインを作成しないままご入稿された場合、データ不備扱いとなります。
アウトライン化していただき、再入稿のご協力をお願い致します。

リンク画像について

リンク画像は本入稿テンプレートファイル内で『埋め込み』をしていただくか、リンク画像も合わせてご入稿ください。
画像ファイルが埋め込みされていなかったり、リンク画像のご入稿がない場合は「データ不備」として、お取り扱いさせていただき、再入稿の依頼をさせていただきます。
予めご了承ください。

リンク画像の解像度について

リンク画像の解像度は300～350dpiで作成をお願いいたします。
使用されている画像に十分な解像度が無い場合、印刷の仕上がりが粗くなってしまい、ぼやけた印象になります。
Photoshop等で解像度の処理を行ってから、illustratorに配置してください。

Photoshopでの制作に関する注意事項

入稿データの解像度について

Photoshopで作成する場合、解像度は300～350dpiで作成をお願いいたします。
入稿データに十分な解像度が無い場合、印刷の仕上がりが粗くなってしまい、ぼやけた印象になります。
入稿データの解像度が低い場合、「データ不備」としてお取り扱いさせていただく場合がございます。
予めご了承ください。